

ズバリ

市政を問う

本定例会での一般質問は、12月11日に行われ、7人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

新庁舎建設に向けて 何らかのアクションを

松竹 秀樹 議員

答 検討委員会で具体的に議論していく

問 今の庁舎の現状をどう見ているか。また調査研究を始めるべきでは。

市長 築後57年が経過し老朽化、雨漏り、空調の機能低下などの問題がある。また構造的にも新しい耐震基準をクリアできない。

会計契約課長 本庁舎のあり方検討委員会を立ち上げ議論の進め方を決め、他市の状況も調査研究しながら、庁舎改築の構想案をまとめていきたい。

問 財源については、公共施設建設の場合、基金の積み立てか起債を起すといった方法の他に何かあるか。

企画財政課長 公共施設の建設改修は、費用負担も大きい。基金を充てても多くは起債をしている。償還金が増大になるので

施設改修や建設は、必要性和緊急性を十分に検証した上で優先順位に基づき財源確保を検討していきたい。

問 実際には建設するための検討委員会を発足し

ないといつまでたっても進まない。
市長 26年度からあり方検討委員会の中で具体的に検討に入るといったことだけは約束したい。



築後57年が経過し、耐震に問題ある市本庁舎